

愛、知、和

No 5 平成 29 年 11 月 28 日
発行 大宮開成中学・高等学校
生徒指導部

21世紀を担う調和のとれた人間教育

～『大学と、その先と、いま』～

1、講師紹介 **高部 ^{だいもん}大問 先生**

1986年大阪生まれ。2005年、慶應義塾大学商学部に進学。1年休学して中国東北師範大学に留学後、2010年リクルート社に就職。入社後は人事にて新卒採用業務に、総務にて全社業務に、営業にてリクナビをはじめ中小企業の新卒採用支援業務に従事。営業では MVP など受賞履歴があります。2014年から多摩大学に転職し、2015年は様々な高校で10本の講演を実施しています。

2、講演内容

現在、高校3年生がどのようなことに疑問を感じているのか、大学進学後何に取り組みたいのか、どのような社会人になりたいのか、事前にアンケートを実施しました。高部先生にはアンケートの結果から、これから先に考えられる職業や求める人物像、今の私たちにできること等についてお話いただきました。

Q. 働くことと問題の関係は？

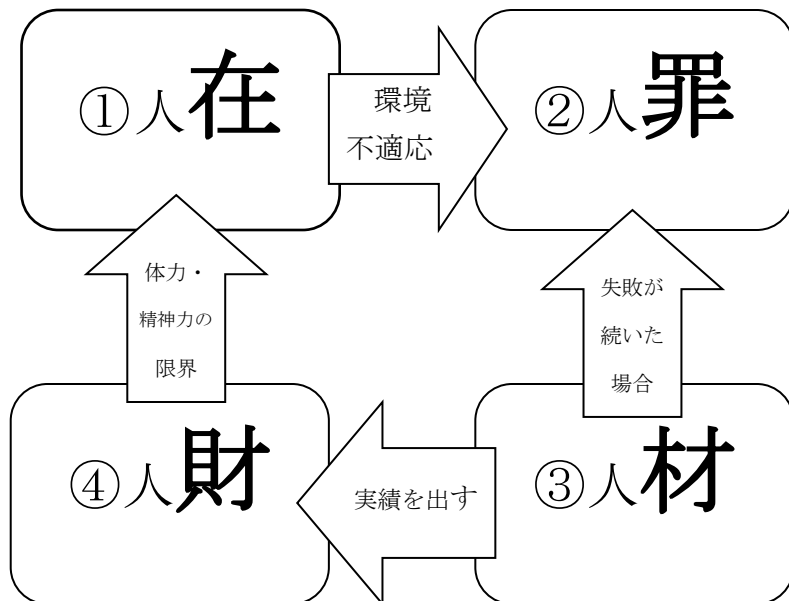
タイプA 問題を設定する人＝作問者

(ex 浦安沖の海面を埋め立て、国民の文化・厚生・福祉に寄与)

タイプB 問題を解く人＝解答者

(ex 漁業者への漁業権放棄の難交渉)

Q. 企業は誰を求めている？



3、生徒の感想文より

- 受験勉強のストレス・疲れもあるなか、今日の素晴らしい講演で気持ちが高まった。受験勉強頑張ります。
- 現状に満足せず、魅力的な人間を目指していきたく強く感じた。
- 仕事を生きがいに感じられるような、そんな職業に出会うために日々精進していきます。
- まだ将来の夢が決まっていななか、今日の講演を参考に少しでも興味があることは積極的に行動していきたく思った。
- もっと仕事について調べたりしようと思いました。
- 人生の転機が訪れた時に、良いことが起きよう今から意識をしておくべきだと感じた。
- 今後社会人になっていく中で、少しでも自分のやりたいことを見つけたていきたくと思った。
- 今日の講演を今後の自分の人生に活かしていきたいと思った。
- 多くのことをこれから学び、自分のことを高めていきます。
- 今は受験勉強に集中し、その後、高部さんの講演にあったように社会に求められる人間になっていきたくと思います。